

重点施策の取り組み状況と評価

1. ブックスタート事業

目標指標：乳児への読み聞かせをよくする保護者の割合

【目標】 96%

【実績】 89.7% (H30：93.0%)

○ブックスタートでプレゼントされた本を活用して子どもと触れ合う時間を大切にすることができている。

○ブックスタートをきっかけに、絵本に興味を持って図書館や読み聞かせ会に参加するようになったという保護者もいる。

2. 読書の意義と重要性の広報

目標指標：1 か月にまったく本を読まない児童生徒の割合

【目標】 小学生 0% 中学生 0%

【実績】 小学生 4.4% 中学生 24.4% (令和 6 年度参考値※)

(R2：小学生 3.0% 中学生 7.6%)

※ 実績は、「学校以外でどれくらい本を読むか」の調査結果であり、「まったく本を読まない児童生徒」の割合とはなっていないため、参考値。

○朝読書、地域ボランティア等による読み聞かせ等の多様な取り組みが行われている学校もある。

○アンケートの結果、本を読むことよりも、テレビ、ゲーム、スマートフォン等で遊ぶ方が好き、読みたい本がないという回答が多かった。

3. 魅力ある学校図書館づくり

目標指標：学校図書館の児童生徒一人当たりの月間貸出冊数

【目標】 小学生 12 冊／月 中学生 2 冊／月

【実績】 小学生 8.1 冊／月 中学生 0.5 冊／月 (令和 6 年度)

(R1：小学生 10.0% 中学生 0.9%)

○毎年 4 月に「図書専門員研修会」を行い、学校内での図書専門員の職務の確認や情報交換の場を設定している。

○市立図書館の職員が講師となって、小中学校の図書専門員を対象とした研修会を毎年継続して実施し、本の修理や選書の仕方、読育アドバイザーの講演会など、図書専門員として必要な知識や技術の習得の支援を行った。

4. 読書活動の推進

目標指標：市立図書館の児童図書年間貸出冊数（15 歳以下の子ども一人当たり）

【目標】（12.7 冊／年より）増加させる

【実績】14.5 冊／年（令和 6 年度）（H30：12.7 冊）

OMIRAINI365Books として、Instagram と紙通信で火・木曜日は絵本、土曜日はヤングアダルト、日曜日は児童書の読書案内をした。

○「絵本だより」「本だより」を年 4 回発行して保育園・小学校に配布、図書館内に設置して本を紹介した。

5. 読書離れ世代の読書関心向上

目標指標：市立図書館の年間館外貸出冊数（16～20 歳 1 人当たり）

【目標】3.0 冊／年

【実績】1.6 冊／年（令和 6 年度）（R2：1.8 冊／年）

○市内高等学校の図書委員の生徒や、図書館で職場体験をした生徒等が、自らのおすすめ本を手作りポップで紹介するコーナーを設けている。

6. 家読（うちどく）の推進

目標指標：家族間で本に関することを話題にする児童生徒の割合

【目標】小学生 70% 中学生 50%

【実績】小学生 40.3% 中学生 29.7%（令和 6 年度）

（R2：小学生 53.8% 中学生 46.6%）

○年一回、幼児向け、小学校 1～3 年生向け、小学校 4～6 年生向け、中学生向けに、家読おすすめ本リストを発行し、学校に配布している。

○「家読講座」で、読書手帳の配布と図書館システムを活用したシールの出し方等の周知を図った。

目標数値

No.	施策	目標指標	計画策定以前 →		第1次 (平成23～27年度)	第2次 (平成28～令和2年度)	第3次 (令和3～7年度)	第4次 目標数値 (令和8～11年度)
1	ブックスタート事業	乳児への読み聞かせをよくする保護者の割合	57.2 % (平成22年度調査)	目標値	80 %	96 %	96 %	96 % (継続)
				実績	94.5 % (平成27年度調査)	93.0 % (平成30年度調査)	89.7 % (令和6年度調査)	
2	読書の意義と重要性の広報	1か月にまったく本を読まない児童生徒の割合	小学生 1.6 % 中学生 9.6 % (平成21年度調査)	目標値	小学生 0 % 中学生 5 %	小学生 0 % 中学生 0 %	小学生 0 % 中学生 0 %	小学生 0 % 中学生 0 % (継続)
				実績	小学生 0.7 % 中学生 5.8 % (平成27年度調査)	小学生 3.0 % 中学生 7.6 % (令和2年度調査) ※参考値	小学生 4.4 % 中学生 24.4 % (令和7年度調査) ※参考値	
3	魅力ある学校図書館づくり	学校図書館の児童生徒1人当たりの月間貸出冊数	小学生 6.6 冊/月 中学生 0.6 冊/月 (平成20年度調査)	目標値	小学生 7.5 冊/月 中学生 1.5 冊/月 (教育振興基本計画より)	小学生 10 冊/月 中学生 2 冊/月 (教育振興基本計画(後期)より)	小学生 12 冊/月 中学生 2 冊/月 (教育振興基本計画(後期)より)	小学生 12 冊/月 中学生 2 冊/月 (第2期酒田市教育振興基本計画(後期)より)
				実績	小学生 9.2 冊/月 中学生 0.7 冊/月 (平成26年度実績)	小学生 10.0 冊/月 中学生 0.9 冊/月 (令和元年度実績)	小学生 8.1 冊/月 中学生 0.5 冊/月 (令和6年度実績)	
4	読書活動の推進	市立図書館の児童図書の間年貸出冊数(15歳以下の子ども1人当たり) ※1	10.7 冊/年 (平成21年度実績)	目標値	12.1 冊/年	12.7 冊/年	増加させる	増加させる (第2期酒田市教育振興基本計画(後期)より)
				実績	11.9 冊/年 (平成26年度実績)	12.7 冊/年 (平成30年度実績)	14.5 冊/年 (令和6年度実績)	
5	読書離れ世代の読書関心向上	市立図書館の間年館外貸出冊数(16～20歳1人当たり) ※1、※2		目標値			3.0 冊/年	3.0 冊 (継続)
				実績		1.8 冊 (令和元年度実績)	1.6 冊 (令和6年度実績)	
6	家読(うちどく)の推進	家族間で本に関する話を話題にする児童・生徒の割合		目標値		小学生 70.0 % 中学生 50.0 %	小学生 70.0 % 中学生 50.0 %	小学生 70 % 中学生 50 % (継続)
				実績	小学生 49.4 % 中学生 31.9 % (平成26年度調査)	小学生 53.8 % 中学生 46.6 % (令和2年度調査)	小学生 40.3 % 中学生 29.7 % (令和6年度調査)	

※1 該当年代の貸出数を、市の該当年齢人口で割ったもの

※2 市立図書館の統計の区分が5歳刻みであるため、19歳・20歳の数値も含まれる